



友情

Friendship



「友情」関西公演にて啓発活動&池田市キャンペードナー登録会

平成12年9月13日(水)から10月1日(日)まで、関西各地において「友情」の公演がありました。公演回数は25回を数え、多くのボランティアの協力により、啓発活動と募金活動(パンフレットの売上と募金は、骨髄バンクへ寄付)を行うことが出来ました。

「友情」は、白血病の治療で、髪の毛が全て抜けてしまい悩んでいる少年を思って、そのクラスメートが全員坊主になってしまった。という、実際にアメリカで起こった出来事をもとに制作された劇です。「友情」では、女の子が主人公になってそのクラスメートが、男女とも坊主になるという設定になっていました。そして生徒として出演したメンバーは、主人公をはじめ、全員が丸坊主になって演技を行いました。また、公演が始まる数日前には、メンバーが大阪府知事を訪問し(写真) その場で坊主になるというデモンストレーションを行いました。

目次
友情公演と池田登録会
骨髄バンク推進全国大会 2000in 京都
新加盟団体と新事務局員紹介
関西協会活動予定
ご寄付

「友情」関西公演・池田市キャンペーンドナー登録会



知事・市長を表敬訪問

「友情」関西公演の出演者が、骨髄バンクと「友情」のPRをかね、8月8日(火)には、太田房江大阪府知事と貝原俊民兵庫県知事を表敬訪問し、8月9日(水)には、京都府知事・池田市長・高槻市長を表敬訪問しました。

大阪府知事訪問では、大阪府の職員会館にて大阪中央理容美容専門学校(大阪府)の学生さんの協力で出演者の散髪が行われ、記者会見の後、出演者代表5名が断髪式にて丸坊主になりました。記者会見終了後、出演者・骨髄移植推進財団・関西骨髄バンク推進協会のボランティアの面々が知事公館へ行き、太田房江大阪府知事を表敬訪問しました。

「友情」関西公演

この公演は、9月13日(水)から10月1日(日)まで行われ、公演回数は25回を数えました。参加していただいたボランティアは総勢で196名にもものぼり、骨髄バンクリーフレットの配



布や友情パンフレット・挿入歌のCD販売、募金の呼びかけなどを行いました。

キャンペーンドナー登録会

9月24日(日)の池田市民文化会館(アゼリアホール)で「友情」の公演があり、同日に同じ場所に於いて骨髄バンクキャンペーンドナー登録会開催されました。アゼリアホールの最寄りの駅である阪急石橋駅では、ボランティアによるピラ配りと骨髄バンクキャンペーンドナー登録会の呼びかけを行いました。また、9月20日(水)には、夕方に阪急池田市駅に於いてもキャンペーンドナー登録会のピラを配布しました。当日は、池



田市や文化会館の方々の多大な協力もあって32名の方に登録していただきました。

そして、この日の公演の合間をぬって、主人公の島崎あゆみを演じる宇都宮愛さんがドナー登録をしてくれました。宇都宮愛さんは、昼の部の公演が始まる前に登録会場に来てビデオを見て説明を聞き、公演の時間になったので、昼の部が終わってから採血をすまされました。

この公演の期間中には、池田市の他に公演と1日遅れましたが、富田林市でもドナー登録会が行われ、富田林の公演では、ドナー登録会のことを出演者が客席に向かってアピールしてくれました。

約半月という長い間、参加していただいたボランティアの方々本当にご苦労さまでした。

骨髄バンク全国大会のお知らせ

毎年恒例の全国大会が今年は来たる 12 月 9 日に京都国際会館で行われます。お近くですのでふるってご参加下さい。

また翌 10 日には、同じく京都・烏丸丸太町の総合福祉会館で医療講演会と患者相談会が行われます。特に患者相談会は、全国から集まった指折りの先生にご相談できるとてもよい機会です。事前に予約が必要ですので、相談ご希望の方は電話または e-mail にてお申し出下さい。折り返し申込票を送らせていただきます。その他、詳しくは関西協会の事務局までお問い合わせ下さい。

患者相談会・医療講演会のボランティアも合わせて募集しています。参加ご希望の方は関西協会事務局までお申し出下さい。

「骨髄バンク推進全国大会 2000IN 京都」

開催趣旨：骨髄バンク推進月間にあたり、移植件数 3000 例を記念し、骨髄バンク事業の更なる推進のため、広く一般市民の参加を呼びかけるとともに、関係者が一堂に会して、現状の確認と今後の課題をともに考える機会として「骨髄バンク推進全国大会」を開催する。

日 時：平成 12 年 12 月 9 日(土) 18 時 10 分～20 時 00 分

場 所：国立京都国際会館「メインホール」

主 催：財団法人骨髄移植推進財団

共 催：日本造血細胞移植学会

後 援：厚生省、日本赤十字社、京都府、京都市

特定非営利活動法人全国骨髄バンク推進連絡協議会

協 力：関西骨髄バンク推進協会、京都骨髄ドナーを募る会、なかよし会、きりんの会、骨髄献血の和を広げる会

大会テーマ：「夢・いのち・愛 ～3000 のドラマ、30 万人への希望～」

プログラム

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 挨拶 | 18:10～18:20 |
| 2. 年次報告 | 18:20～18:50 |
| 3. 記念イベント | 18:50～20:00 |
| 4. 閉会 | |

併催事業

1) 医療講演会（主催：財団法人骨髄移植推進財団）

血液専門医による最新医療状況の講演

日 時：12 月 10 日(日) 10:00～13:00

場 所：京都府総合社会福祉会館（ハートピア京都）3 階大会議室

テーマ「骨髄移植を必要とする病気と治療」

～治療の自己決定、セカンドオピニオンとは～

成人

小寺良尚（名古屋第一赤十字病院内科）……白血病概論

平岡諦（大阪府立成人病センター内科）……セカンドオピニオン・CML について

峯石真（国立ガンセンター中央病院）……ミニ移植（予定）

小児

加藤俊一（東海大学医学部付属病院小児科）……小児白血病
小島勢二（名古屋大学医学部付属病院小児科）……再生不良性貧血

看護

尾上祐子（医科研病院・婦長）……家族における看護（未定）・予定

お問い合わせは(財) 骨髓移植推進財団

電話 03-3355-5041、FAX03-3355-5090

2) 患者・患者家族医療相談会

日 時：12月10日(日)10:00～15:00

場 所：京都府総合社会福祉会館（ハートピア京都）3・4階会議室

各疾患別に、専門医 10 名程度が大人、子供別に、個別相談を受けます。相談は予約制としひとり 20 分程度、70 名までとします。

相談員

成人

小寺良尚先生
平岡 諦先生
井関 徹先生（医科研病院・内科）
笠井正晴先生
峯石 真先生……予定
塩原晋太郎先生（金沢大・輸血部）……予定
北折健次郎先生（名古屋第一日赤・内科）……予定

婦人科

未定

小児科

加藤俊一先生
小島勢二先生
生田孝一郎先生（横浜市立病院）
秋山祐一先生

看護

尾上祐子先生……予定

その他

近藤博子先生（がんの子供を守る会・MSW）
村上順子（白血病フリーダイヤル・相談員）

お問い合わせ・ご予約は関西骨髓バンク推進協会

TEL&FAX 06-6977-2123 メールアドレス：kankyo@mtc.biglobe.ne.jp

日本骨髓バンク骨髓提供希望者(ドナー)・骨髓移植希望者登録状況

(2000年9月末現在)

	全国	関西	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山
ドナー登録数	131375	21060	1421	3856	8812	4816	1338	808
移植希望患者登録数	1780	274	17	27	137	60	21	12

新加盟団体紹介

10月度運営委員会により、「奈良造血幹細胞移植を支援する会」が、関西協会加盟団体として承認されました。ご紹介いたします。

奈良造血幹細胞移植を支援する会

ありがとうそしてよろしく

始めまして、と言うより関西協会ニュース第4号、15号、21号を作成させていただき、平成8年、9年と関西協会の事務局員でしたから、ご無沙汰しております、が適当かもしれませんね。支援する会の発足も「奈良骨髓献血の和を広げる会」の延長線上にあり、現「和の会」は元「和の会天理支部」のメンバーが中心になり活動しています。

旧「奈良和の会」の活動はいつのまにかイベントに忙殺されるようになってきました。数ヶ月もかけて準備したイベントは、当日集まった「天理支部」のメンバーがいとも簡単にこなしてくれたことは数知れません。そこで和の会発足当時の、ひとりでも多くの患者さんのためにという本来の活動、また奈良県下の行政や骨髓データセンター、公立病院と骨髓移植推進財団とのパイプ役を担う為に、イベント活動と奈良和の会の名前を天理支部にお任せし、支援する会で“やらなくてはいけないボランティア”を続けることにしました。

発足メンバーは、まず代表の藤原さん、A.A.ネットワークという患者会を立ち上げ、奈良県ではいち早く臍帯血バンクのボランティアを始めたエネルギーな方です。旧奈良和の会では重鎮だった兼松さん、田中麗奈似でソーシャルワーカー、もうひとりの兼松さん。和の会事務局をしていた吉川さん、そして私の5人からスタートです。

今までお世話になりありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願い致します！

事務局 加藤小百合

新事務局員さん紹介

那須優子

初めまして。7月24日より事務局員になりました。

お互い献血好き同士で結婚してその後出産。丸3年、多少のアルバイト以外は自宅でボーっとしてましたので、急に飛び込んだ世界のめまぐるしさに体と頭がついていきません。やせる思いです（思いだけ）。

それでも、日々いろいろな新しいことを知り、新しい出会いがあって、家族や周りのみなさんに支えられながら、遅々としながらも前に進ませていただいています。

そこにいる誰かの為に何かをしていきたいと思います。

今後とも、どうぞよろしくお願いします。

辻岡美奈子

10月からお世話になっております。

子育ても少しは余裕を持てるようになり、自分自身の時間をどんな風に使おうか・それとも何らかの形で社会と関わっていかうかといういろいろと考えていました。

そんな頃、縁あって関西協会にめぐり合えたように思います。多くの方々との出会いやその言葉は、自分を振り返らせる出来事ともなり今までの毎日を反省させることばかりです。

「ひとつの命をたくさん救うために」

微力ながらも私なりにお手伝いをさせていただきますので、よろしくおねがいいたします。

骨髄バンクニュース ダイジェスト

1. 骨髄採取後に「大量内出血による後腹膜血腫形成」という健康被害が発生

9月下旬、琉球大学での骨髄採取終了後、ドナーが下腹部痛を訴えられたため検査したところ、1500cc程度と推定される大量内出血による後腹膜血腫があることが判明しました。こうした事例は、これまで日本の骨髄バンクでは一度も発生していません。海外ではIBMTR（国際骨髄移植登録機構）で、1980年～89年の8300例の移植のうちで1例報告があるだけです。現在、原因を究明中ですが、骨髄採取する際に血管を傷つけた可能性も否定できません。幸いなことにドナーの方は順調に回復されて、間もなく退院し社会復帰される予定です。財団ではこの事態を重視し、原因が明らかになり対策が講じられるまで、当該施設での骨髄採取の停止を通知しました。また善意から提供されているドナーの方々の安全を確保するために、全国116の採取認定施設に対し、「骨髄穿刺の部位と深さに十分注意するよう」緊急安全情報を出しました。今後も、ドナーにおきた健康被害情報については、早期の情報開示に努めてまいります。今回の事例発生で、ドナー登録者の方々とご家族、さらには一般の方々に不安を与えたことを重大に認識し、今後、原因究明と再発防止策の徹底のため全力を上げることが、社会からの信頼回復になるものと思います。

2. 「患者さんと主治医のためのパンフレット」を発行

当財団医療委員会の編集による「患者さんと主治医のためのパンフレット」が完成しました。白血病などの難治性血液疾患と診断され、骨髄移植・造血幹細胞移植を必要とされる患者さんのために、病気と治療法に関する最近の動向をわかりやすく解説したパンフレットです。患者さんが主治医の先生と一緒に読みいただき、ご自身に最もふさわしい治療法を選択していただきたいと願って発行されました。患者さんが本当に知りたいことをできるだけ事実に基づきわかりやすく解説し、データも最新のものを紹介しています。今後も随時改訂の予定です。お申込みは当財団ファックス 03-3355-5090 に住所、氏名、電話番号、部数、関係者区分（患者、患者家族、医療関係、支援団体、バンクサポーター、その他）を明記のうえお申込み下さい。フリーダイヤル0120-377-465でも受け付けます。

3. チャンスの巻末申込用紙欄は、廃止されました

前号でお知らせしたとおり、10月16日より、ドナー登録のしおり「チャンス」巻末の申込用紙は廃止することになりました。新規印刷分より、関係ページを一部改訂のうえ、登録希望用紙を削除いたしました。現在流通している「チャンス」についても、引き続き活用していただけますので、よろしく願いいたします。

4. 全米骨髄バンク（NMDP）年次大会報告

9月22日から24日まで、全米骨髄バンク（NMDP）年次大会が、ミネソタ州ミネアポリスで開かれ、財団からは岡本国際委員長、埴岡事務局長、業務部・富田、小山、募金部・小林が参加しました。岡本国際委員長はInternational Challenges in Transplantationのテーマで大会発表を行い、日本の移植成績の良さと効率の高さが注目されました。ポスター展（テーマ掲示発表）にはMore Chances for Patients（3 Years Strategy）のタイトルで参加し、コーディネート迅速化プランなどが関心をよびました。年次大会では、危機管理や緊急対応が重要なテーマになっていました。なかでもフランスのポスター展の、開始から48時間で移植したという緊急コーディネートは、驚嘆すべき内容で、世界のバンクに大きな問いかけをするものでした。他にもSOP（標準手順書）、フィルタープロジェクト（フィルター紙による採血法）、PBSC T（同種末梢血幹細胞移植）、ドナー安全、対面などについての討論がなされ、これらは日本の骨髄バンクの今後の発展と充実のために大いに参考となるものでした。

各地の活動報告と今後の予定

9月

- 3(大阪)茨木市健康展にてPR活動
- 6(和歌山)ドナー登録会打ち合わせ
- 10(さかい)堺東駅前にてチラシ配布
- 12(滋賀)京都新聞に記事掲載(第1面の論説)
- 13(奈良)奈良県造血幹細胞移植推進委員会出席
- 13~10/1(関西・大阪)演劇『友情』公演にてPR活動
- 16(和歌山)JR和歌山駅にてチラシ配布
- 22(和歌山)テレビ和歌山でPR
- 24(関西)池田市にて登録会に参加
- 26・27(大阪)「明日への扉」大阪公演でPR活動

10月

- 1(関西)富田林にて登録会に参加
- 7(関西・大阪)骨髄バンクチャリティ音楽祭にてPR
- 8(滋賀)「臓器移植キャンペーン」街頭チラシ配布
- 9(さかい)堺東駅前にてチラシ配布
- 11(さかい)『堺まつり、南蛮市』にてチラシ配布
- 11~15(和歌山・関西・大阪・さかい)『GLAYコンサート』にて募金ボランティアに参加
- 14(関西)難波駅前にてチラシ配布
- 15(和歌山)和歌山マリーナシティにて登録会に参加
- 19(滋賀)湖北地域啓発活動
役場・公共施設・郵便局などに協力をお願い
- 22(関西・大阪)難波駅前にて登録会に参加
- 26(奈良)奈良県臍帯血バンクセミナー出席
- 29(大阪)焼肉懇親会
(滋賀)各地健康福祉まつりなどで啓発活動

11月

- 3(さかい)鳳耳原病院のバザーにてチラシ配布
- 3(滋賀)八日市市秋祭りにて啓発活動
- 4(滋賀)長浜市街頭啓発
- 5(関西・大阪)守口にて登録会に参加
- 5(関西)極真会空手大会にて啓発活動、バザー

- 5(さかい)『第6回インピカ』にてチラシ配布
- 6(奈良)奈良医大に会発足の挨拶
- 6(関西)全真言宗青年同盟大会出席PR
- 11(さかい)『関西矯正展』にてチラシ配布
- 11(和歌山)和歌山大学学園祭にてPR
- 12(さかい)『ヤングフェスティバル』にてチラシ配布
- 12(滋賀)長浜保健所にて登録会に参加
- 17~30(滋賀)八日市市周辺地域啓発活動
- 18(関西・大阪)セレッソ大阪にてチラシ配布
- 19(和歌山)橋本市にて登録会に参加
- 26(関西・大阪)長居球技場にて登録会に参加

12月

- 3骨髄バンク移植3000例記念キャンペーン**
(さかい)堺東駅にてチラシ配布、
(関西)ジャスコ洛南店にて登録会に参加、
(大阪)万博公園にてチラシ配布
(和歌山)JR和歌山駅にてチラシ配布
(滋賀)八日市保健所にて登録会に参加
- 4~9(滋賀)栗東町周辺啓発活動
- 9(関西)骨髄バンク全国大会 IN 京都に参加
- 10(関西)患者会 IN 京都
- 10(滋賀)栗東町ウイングプラザにて登録会に参加
- 10(さかい)映画上映『友情』
- 10(大阪)寝屋川市淀川河川公園リレーマラソン
- 16・17(大阪・関西)再彩市場
(奈良)バンク推進月間街頭啓発

1月~

- 1/7(和歌山)成人式にてチラシ配布
(奈良)成人式リーフレット配布
- 2/3(和歌山)新宮市にて登録会に参加
- 2/25(和歌山)湯浅市にて登録会に参加

骨髄バンクキャンペーン・ドナー登録開催予定

- | | |
|------------------------------|-------------|
| 12月10日(日)滋賀県栗東町ウイングプラザ | 10:00~14:00 |
| 12月23日(祝日)姫路市立姫路高等学校パルナソスホール | 13:00~15:00 |
| 1月14日(日)ジャスコ日根野店(JR阪和線日根野駅) | 実施時間未定 |
| 2月3日(日)和歌山県新宮市保健所 | 実施時間未定 |
| 2月25日(日)和歌山県湯浅保健所 | 実施時間未定 |
| 3月4日(日)奈良骨髄データセンター(近鉄筒井駅) | 実施時間未定 |
| 3月未定(日)堺市役所(南海堺東駅) | 実施時間未定 |

心よりのご寄付に感謝申し上げます。

2000年7月～2000年10月
(敬称略、順不同)

個人

山下節子	8,000円	西井亀三郎	10,000円	谷口智	10,000円
古市真理子	8,000円	小嶋永子	5,000円	宮田俊雄	2,000円
田中喜美子	6,000円	船戸茂明	37,670円	西村彰	10,000円
山下一馬	2,000円	中山セツ子	150,000円	松淵登代子	7,000円
山本博司	10,000円	大久保邦昭	10,000円	内田智也	5,000円
匿名(合算)	3,192円	黒木保正	7,000円		

辻岡美奈子 切手(11,120円) 田畑健雄 産経新聞夕刊掲載料(守口登録会広告)

団体

大和郡山ロータリークラブ	3,000円	ブルーシード	3,000円
国際ソロプチミスト舞鶴	29,100円	三色すみれの会	5,000円
国際ソロプチミスト六甲	30,000円	ふれあいコンサート豊中募金箱	50,209円
関西電力労組福知山支部	10,000円	ふれあいコンサート茨木募金箱	43,787円

助成寄付金

(有)ダイワ通販7月	51,690円	(有)ダイワ通販8月	47,415円
(有)ダイワ通販9月	69,072円	(有)ダイワ通販10月	81,966円
(有)ダイワ通販11月	43,856円		

皆様の心よりのご寄付をお待ちしております。

お振込先 大和銀行 本店公務部 普通口座 3652502 関西骨髄バンク推進協会 事務局
郵便口座 00970-3-64270 関西骨髄バンク推進協会

各会ではボランティアを募集しています

- * 骨髄バンクを応援するさかい TEL&FAX:0722-73-0992
- * 骨髄献血の和を広げる会 TEL&FAX:0773-27-7693
- * 大阪骨髄献血の和を広げる会 TEL:06-6349-2002 FAX:06-6349-2297
- * 和歌山骨髄献血の和を広げる会 TEL&FAX:0734-51-9528
- * 滋賀骨髄献血の和を広げる会 TEL&FAX:0748-83-0259
- * 奈良造血幹細胞移植を支援する会 TEL&FAX:0743-57-8050

関西骨髄バンク推進協会

〒537-8511 大阪市東成区中道 1-3-3 大阪府立成人病センター第3部長室

TEL&FAX 06-6977-2123 (骨髄バンク関西ダイヤル)